やながわ

令和８年８月２６日(水)
〈文責〉江頭　彰子
児童数　１９６名

～前期後半が始まりました！～

長かった夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校にもどってきました。大きな事故やけがもなく、子どもたちがきらきら笑顔(ちょっぴり疲れ気味の子どももいましたが…)で登校してくれたことを何よりも嬉しく思います。朝から「校長先生、夏休み〇〇をしたよ。〇〇に行って楽しかったよ。」「友だちとたくさん遊んだよ。」など、たくさん報告してくれた子どもたち。各学級でも夏休みの思い出話で盛り上がっている様子が伝わってきました。

保護者の皆様には、夏休み中のお子さんの見守りや宿題の丸付け等で大変お世話をおかけしたことと思います。ありがとうございました。まだまだ暑さが続きますので、「熱中症対策」へのご配慮も、引き続きよろしくお願いいたします。

【熱中症にならないために】※７月にお便りを配付しております。

◆登下校中には必ず帽子を着用します。保護者の判断で日傘やネッククーラー等を使用させて構いませんが、安全な使い方についてお子さんとご確認ください。学校では、登下校中も周囲に気をつけて水分補給をするように指導しています。

◆水筒の中身が足りているかをお子さんに尋ねていただき、必要とする量より、少し多めに持たせてください。

◆ご家庭でもお子さんの朝の様子に注意していただけると有難いです。

【お願い】

９月１日(火)～７日(月)までは、「家庭学習・生活習慣強化週間」になっています。後日、用紙を持ち帰りますので、お子さんと一緒に取組を決めていただき、終わりましたら早めに担任までご提出ください。

この期間に実施するのは、子どもたちにしっかり「学校モード」に切り替えてほしいという思いもあります。９月以降は前期のまとめの学習や、いろいろな行事も多くなってきます。子どもたち１人１人が力を発揮できる環境づくりへのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



お世話になりました！

令和6年3月から、育児代替講師として勤務されていた養護教諭の武藤律子先生が、令和８年７月３１日をもって本校を離任されました。武藤先生にはけがや病気の治療だけでなく、心のサポートもたくさんしていただきました。本当にありがとうございました。これからのご活躍を祈念しております。

なお、８月１日から、髙倉夕里奈先生が育児休業を終えて復帰していますので、児童には紹介しています。保護者の皆様も、どうぞよろしくお願いいたします。

【命を守る学習】

７月１３日(月)には地震津波避難訓練、１５日(水)には着衣水泳の学習を行いました。ややもすれば、訓練は馴れ合いになりがちです。「どうせ訓練だから。」とならないよう私たちも真剣に指導に取り組んでいるところです。そのような中、７月には熊本で大きな地震が起き、災害は他人事ではないことを実感した子どもたちも多かったのではないでしょうか。また、今年は水の事故で命を落とした方が全国でたくさんおられました。他県では、豪雨災害も発生しています。「命を守る学習」は、積み重ねが大事ですので、今後も機会を見て指導を継続していきたいと思います。

熊本地震では多くの方が被災され、今も厳しい暑さの中で避難生活を送られています。また、お亡くなりになられた方もたくさんおられます。心よりお見舞い申し上げます。





【地震津波避難訓練の様子】



【着衣水泳の様子】

7月1日　人権学習のふりかえり

今年も、７月１日(水)の人権集会では「ぼくのなまえ」という絵本の読み聞かせを通して、「相手を大切にすること」について考えました。子どもたちの学習後の振り返りを紹介いたします。

〇　これから「さん」をつけてよぼうとおもいました。ふわふわことばをたくさんつかいたいです。(１年生)

〇　わたしは、いろんな人をたすけようと思いました。もんくをいわずに、「それいい考えだね。」や、ふわふわことばをつかってみんなをえがおにしたいです。じぶんがいやなことは人にしません。(２年生)

〇　一人一人ちがうところがあって、みんなよいということがわかりました。相手の気持ちを考えて、あたたかい言葉をかけたり、目を見て心で話を聞いたり、友だちを大切にしていきたいと思いました。(３年生)

〇　名前は、生まれた時に1番最初にくれたプレゼントで、名前をつけてくれたお家の人がいるから、自分の名前だけでなく、みんなの名前を大切にして、呼び捨てやあだ名はしないようにしたいと思いました。(４年生)

〇　相手が言ったことをひていするのではなく、その考えをすなおに取り入れることが大切なんだなと思いました。これからは、相手のことを考えて接したいです。(５年生)

〇　今まで、相手の気持ちを考えずにあだ名で呼んでいたけど、今日の集会を通して、「さんやくん」をつけたり、もっとふわふわ言葉を使ったりしていきたいと思いました。(６年生)